

## 主の降誕（夜半のミサ）

福音朗読 ルカ 2・1-14

2024.12.24 20:00 ミサ  
カトリック高円寺教会  
主任司祭 高木健次神父

皆さん、クリスマスおめでとうございます。（おめでとうございます。）

今年もこのようにこの聖堂で一緒に主のご降誕をお祝いすることができることを感謝いたしましょう。

そして、わたしたちは毎年イエス様がお生まれになったということをクリスマスのたびごとにお祝いしますけども、それはただ2000年前の出来事を思い出すだけではなくて、わたしたちが日々の生活の中でイエス様を忘れてしまう、あるいは心の中にいろんな怒りや憎しみが湧いてイエス様の愛を忘れてしまう、そういうときにも何度でもわたしたちの心の中に、そして互いの関係の中にイエス様は生まれ直してくださるんだという、その希望を思い起こす、そういう機会でもあると思います。ですから、このクリスマスの恵みをいただき、一人ひとりの中に改めてイエス様をお迎えする、その気持ちを新たにしたいと思います。

イエス様は、天と地、そして神と人、人と人とをつないでくださる、そういう「つなぎ目」なんだとわたしたちは信じています。それはただ言葉だけのことでなくて、わたしたちが日々のいろんな苦労やいろんな出来事を通して自分の中だけに閉じこもろうとするときに、でも、お生まれになったイエス様に心の中で呼びかけて、絶望の中にあるならば神様の御業、恵みに信頼するように、他の人々との断絶を感じているならば、でもそれを神ご自身がつないで、互いがお互いを傷つけるそういう危険な存在ではなくて、恵みとして出会わせてくださるその日を待ち望む。その希望を新たにしてくさるのだと思います。

わたしたちは、今この瞬間に自分がどう感じているかということがとても大事なんだっていうふうに、知らず知らずのうちにそういう現代の価値観とかその空気の中で思ってしまう。

でも信仰というのは、それをもっと広い視野で——フランシスコ教皇様がよくおっしゃるのは、世代間の断絶ではなくて、今の自分が前の世代からのつなが

りの中にいるんだ、そして未来の世代へと、希望へとつながっているんだということをおっしやいますけれども——、人と人とのつながりの中に自分があるし、そして今直面している問題は自分には出口がないように見えても、でも神様のご計画の中でそれはやがて恵みに変えていただくことができるんだっていう、この今自分が見えていること、感じていることだけではない、もっと広い視野、広い希望を持つようにと絶えず促す。それが信仰の力なのだと思います。

わたしたちが今感じている、今自分だけだと思えば、それを更にもっと広いつながりで見るように、家族だけだと思えば、それをもっと上から、天から見る人と人とのつながりを見るように、今の苦しみだけだと思えば、いや神様のご計画の中で将来への、わたしたちがまだ知らない、備えられている恵みに希望を持つように、そう呼びかけておられるのが、信仰を通してわたしたちを呼んでくださったイエス様だと思うんです。

今日はこのごミサの中でお一人のかたが洗礼を受けられます。新しい仲間を遣わしてくださった神様に感謝したいと思います。

そして、今日洗礼をお受けになるかたは、多分ずっと前からその心の中には小さなイエス様がお生まれになっていたのだと思います。今日この洗礼は、そのイエス様とともにこれから歩いていく約束をすると機会であると同時に、イエス様ご自身の体である教会、他の信者とのつながりの中に招き入れてくださる、そういうものでもあるんです。だから、今度は自分の心の中のイエス様との対話を保ちつつ、育みながら、他の教会の仲間とつながって、そこからまた新しい恵みを得ながら、そして教会のつながりだけではない、教会を通して全世界につながって、その中で神様が望んでおられる役割を見出していく、その歩みを始められるんだと思うんです。

神様が与えられる役目を見出すというのは、決して、自分の喜びや希望はくだらないんだよっていうことではないんです。それは実は、何度も何度ももっと広い視点で見直しながら、神様とともに自分が望んでいること、そして自分の喜びは何であろうかということをおっしやいますけれども、絶えず信仰の目で見直すことを通してはつきり見えてくる。自分自身が本当の意味で人間になっていくと言いましょうか。人間疎外ではなくて、人間になっていく。今も人間なんだけど、更に自分自身になっ

ていく、その歩みは信仰を通して与えられる視野の中で育まれていくのではないかなと思います。

ややこしい話はこのぐらいにして、それぞれの中で絶えず何度でも、わたしたちが忘れて追い出してしまうならば何度でも、一人ひとりの中に、そしてこの世界に、互いの関係の中に、生まれてそして神様と他の人とわたしたちをつごうとされる、そのお生まれになった幼子、救い主の恵みに信頼して、今日希望をそれぞれ新たにしながら互のために祈り合いたいと思います。

それでは、洗礼志願者は代母と一緒に前に出てください。

---

ミサ説教はカトリック高円寺教会ホームページの「ミサ説教」のページにも掲載されています。

PC <http://www.koenji-catholic.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

携帯 <http://www.koenji-catholic.jp/mobile/>